

# いわて県連だより



【第73号】 発行日：2024年10月 発行責任者：自由民主党岩手県支部連合会

## 第50回衆議院総選挙

第50回衆議院総選挙は、令和六年十月二十七日に開票が行われ、岩手県の自民党公認候補は、二区は議席を維持したものの、一区と三区は議席を得ることができませんでした。

一区は、新人で前岩手県議会議員の米内紘正氏を擁立しましたが、七回目の当選を目指す前職の相手候補に及ばず、比例復活も果たすことができませんでした。

二区は、党総務会長を務める前財務大臣の鈴木俊一氏が、相手候補を大きく引き離し、十一回目の当選を果たしました。

三区は、前職の藤原崇氏が、今回、政治資金収支報告書の不記載を理由に、比例重複が認められず、背水の陣で挑みましたが、あと一歩及びませんでした。

今回は、党本部による政治とカネの問題で極まった不信が我が党に厳しい判断が下され、岩手においては、元参議院議員広瀬めぐみ氏の辞職も大きく影響し、自公政権による与党は計二一五議席（自民党一九一議席、公明党二十四議席）にとどまり、二〇〇九年以来十五年ぶりに過半数を下回りました。

このような中にも関わらず、絶大なるご支持、ご支援をいただきました皆様、心から深く感謝を申し上げます。これからも信頼の回復に向けて全力で努力してまいりますので、皆様からのより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

### 【選挙結果を受けて】

この度の選挙において、ご支援いただきました皆様に心から感謝を申し上げます。政策論争以前に政治とカネ、一連の不祥事に対し、厳しい審判が下されたものであり、その結果を重く受け止めております。

これには国民の納得が得られる真の政治改革が不可欠であり、県連としても不断の改革を進めてまいります。

自民党岩手県連会長代理

岩崎 友一



### 【小選挙区開票結果】

	候補者名	政党	得票数
一区	米内 紘正	自民	43,623
	階 猛	立憲	94,409
	吉田 恭子	共産	15,367
二区	鈴木 俊一	自民	115,774
	中村 起子	立憲	70,716
三区	藤原 崇	自民	84,347
	小沢 一郎	立憲	115,364

### 知事要望

先に実施した「市町村重点要望調査」及び関係団体との「政策懇談会」で出された要望等をまとめ、十月二十五日に知事に対し要望書を手交し、意見交換を行いました。増増知事は「それぞれの地域・団体から要望をまとめていただき感謝する。県も来年度の予算編成が佳境に入る。必要であれば補正予算も視野に、年度内にも対応するようなスピードで対応していきたい」と話されました。

今後、要望に対する回答を基に進捗を管理し、取組状況を報告できる体制を整えてまいります。そして、県民福祉の向上に向け、一つでも多くの政策実現を目指し一丸となり努力してまいります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、県議団一同よろしくお願ひ申し上げます。

